



横須賀・三浦放射線技師会報

Vol.35-No.2
OCT. 2011

〈発行元〉横須賀・三浦放射線技師会 広報

〈発行元住所〉神奈川県横須賀市米が浜通 1-16



CONTENTS

巻頭言、須原治雄先生のこと	2
各部報告	4
各部案内	5
巨龍の背中	6
学術大会優秀賞、新理事・新入会員紹介	8

No.110

巻頭言

副会長 松村高宏



子供の夏休みも終わり、だんだん秋の色も鮮やかになってきました。会員の皆様どうお過ごしでしょうか？

今年より、副会長を仰せつかった衣笠病院の松村です。よろしくお願ひします。10数年前に技師になり、その当時は、こんな早く副会長になるとは思っていませんでした。

今年9月で、東日本大震災が起こって半年になりました。震災直後には、日本放射線技師会からの要請で、当技師会からは、濱田理事、児玉理事、そして三嶋さんが第1次サーベーターとして、福島の方に行かれました。また、各方面より、いろいろな形で要請があり、井上理事、沼田さん、相ヶ瀬さん、宮村さんも、派遣されました。

皆さん知っていましたか？線量測定は、3分間で一人サーベーターしていくこと、しかも、やり方のない中、そして、何百人、何千人測定していくことは、体力のいること。私も数年前にタイベックスーツを着て横須賀市内の訓練に出たことがあります。中腰で線量測定を行っていくのは難しいこと、そのときは、たったの30分ぐらいではなかったでしょうか、とても辛かったことを思い出しました。そして去年、当技師会のNASチームがセグメント法を考案し、中腰で行う線量測定の時間を短くすることが出来ました。

このセグメント法について発表を、9月に診療放射線技師総合学術大会に横須賀共済病院の大石理事が発表し、10月には、関東甲信越放射線技師学術大会に横須賀共済病院濱田理事が発表する予定となっています。そして、大石理事の発表に対しては、優秀賞を頂いたということで、当会のチームが認められたということで、とてもうれしいことです。

毎年行っていますが、今年も11月に、スクリーニング講習会があります。今回は、県内からも大勢の出席者が望まれると思います。スタッフの皆様頑張ってください、もっともっとセグメント法を全国に広めていてもらいたいと思います。

須原治雄先生のこと

千葉 一

また一人、大切な先輩が逝った。

平成23年7月、須原治雄先生が永眠された。油壺エデンの園のご自宅で倒れているのを居室管理システムで発見、直ちに横須賀共済病院へ搬送され頭蓋内出血で緊急手術施行されるも翌日帰らぬ人となった。思いもかけない急なことで言葉を失う。ただただご冥福を祈るしかない。なんとも残念だし寂しい。



故 須原先生

須原先生は、およそ40年以上も前から横須賀三浦放射線技師会で役員として活躍された。特に福利厚生を長く担当され、持前の明るさと人懐っこさで若い世代からも絶大の人気があり、湘南の三堀氏、共済の服部氏等々数え切れないほどの若手技師を育てられた。

昭和37年より横須賀逋信診療所に勤務され、定年後、私と縁のあった聖隷の油壺エデンの園附属診療所にお勤めいただくようご依頼しお引き受けいただいた。10年ほど勤務され、その間最愛の奥様をお見送りし、「千葉君、もういいんじゃないか、俺はエデンが気に入っているのだからここに住む」と言われ退職、油壺エデンの園の住人となった。

よく横須賀三浦放射線技師会発足当時のことを懐かしむように話された。一緒に行動を共にした諸先輩のこと、そして前述の三堀・服部両氏のことは必ず話題に登場する。「大変だったけど、いい時代だったよ」と、にこやかに仰る。

創立50周年記念史に先生は長文を寄せている。抜粋して紹介したい。



50周年記念史によせて

須原 治雄

当技師会の発祥とその記録

戦時中また、戦後の物資不足は今に思われない程淋しい世の中だ。

技師の立場はおろか、写真一枚も無駄に出来ず、フィルムは少なく紙のペーパー紙で写真を撮った、フィルムも可燃性で火が着くセルロイドで発火は強くはやい。

その中、武田、米倉先生を始めとした諸先輩の苦労は並々でない、その中数人の人々は食べ物を調達して顔合わせの様なことから始まる。

戦後のことですから食料は全体に少ない中、当技師会の発祥があるようです。

まず人数が少ないので、顔合わせの様なことから始まる古い記録の一端による。

私が当地に来た時は、昭和三十七年ですので程んど揃っていた。

記録として湘南病院の栗田先生が今のニュースとして手書きで発行され、理事会の内容やら総会又は、行事が書かれた。

現在思うに大変良い記録ができたと思います。私も三十年を超す横須賀在住となり、昨日のような気がします。

総会は共病の畳敷きの集会所を初めとして逗子松汀園、又は自衛隊横須賀集会所、鎌倉と色々と趣向をこらし、時には伊東温泉まで足を延ばして行った。伊東での研究発表は、閑野先生、藤田先生の発表がありニュースも益々多忙となり、記録も多くなった。庶務は一貫して会計を兼ね、共病の渡辺東洋雄先生が長い年月担当されその労をねぎらって賞を送られた。

栗田先生のニュースの創設に、永い間手書きと編集をされ会員の情報として大いに役立ち会歴も大いに整った。

五十周年には表彰の価値は十分あると思います。

さて、若い会員も増えて新しい息吹が入って来た。

今の人達は各部門の研究は相当なされ、なかなか

研究熱心な人が居る余り目立たなくともコツコツと勉強をしている人が多い。年輩の永年功績ばかりでなく、もっと勉学の功を賞すべき人達を見出してほしい。

会の運営も技術の運営にも功のある人が居ると思います。又、多くの技師の中に人間関係を初めとした繋がりも見逃せません。五十年の会の運営も老若を問わずその功績があると思います。将来に向かって希望の持てる人達をさがして見ては如何？

(中略)

会の団結は宴会から

(中略)

試験は心と健康を結ぶ

(中略)

装置の変換期と進歩

(中略)

先輩と後輩

(中略)

横須賀在住を省みて、三十有余年

(中略) 昭和十八年に横須賀に軍籍を置いて以来、再び横須賀に籍を得た事は、何かの縁があると思います。武田、小星先生と次々に各先生方とお会い出来た。従って、武田、米倉先生に理事を勧められて何かにつけて集まり、顔を出すことが多くなり宮原、渡辺、福島、加藤の諸兄と会い、色々と会の運営に努めました。私は、各電話局の保険管理が主な仕事なので普段余り多忙でない為、期間中に共病に行くことが多いので、各先生方と会話が多くなり装置や機器に接することが多かったと思います。其の後、一同に会する心のつながりは親睦が一番で、総会、宴会はしばしばあり顔を合わせ話題に花が咲き、会の一致が出来たようです。

先輩は、良く面倒をみてくれたし嬉しく感じた訳です。
(原文のまま)



トレードマークの山高帽が懐かしい、ダンディな“大正生まれの昭和の男”だった。

賛助会員のコーナー①

賛助会員の皆様に、内容は何でも構わないということで、今回は20社中12社にメッセージを書いて頂きました。紙面の関係で、順不同、写真ナシとさせていただきます。原稿が間に合わなかった社は、次号に掲載させていただく予定です。

エーザイ株式会社 石黒雅弘

平素より会員の先生方には、弊社に対し格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。現在当エリアを5名で担当しております。お役に立つ情報を提供してまいりますので、ご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

各部報告

庶務報告

- 6/29 広報紙 109 号 (発行日 7/28) 郵送開始
- 7/9 第 108 回研究会開催(横須賀市産業交流プラザ) 三部合同納涼会開催 (モアーズシティ・アロハテーブル)
- 7/11 名誉会員須原治雄先生の訃報 (7/10 逝去) を連絡網にて配信&HP 掲載
横浜南部技師会納涼会の開催案内受理。役員宛てメール配信
- 7/14 第 2 回三役会を衣笠病院 2 階講堂にて開催
賛助会員ケアストリームヘルス (株) 退会
- 7/15 名誉会員須原治雄先生の通夜へ服部会長、加村相談役、千葉相談役が参列
横須賀市健康部健康総務課より、神奈川県保健衛生表彰 (知事表彰) 候補者の推薦について (依頼) を受理
- 7/26 会員名簿作成に関するお願いを理事役員・賛助会員宛てメール配信
- 7/28 第 2 回理事会を横須賀共済病院 5 階講堂において開催
- 7/29 神奈川県保健衛生表彰 (知事表彰) 候補者の推薦について、柳澤相談役を推薦する書式 1・2 を横須賀市健康部健康総務課宛て送付
- 8/1 会員橋口氏 (自宅) 退会
- 8/5 大門真治氏 (海上自衛隊横須賀衛生隊) 入会
第 1 回地域放射線技師会連絡協議会理事会へ服部会長が出席
NAS チーム納涼会開催
- 8/25 第 2 回救急センター連絡会議開催 (横共健診センター)
- 8/26 会員大竹氏 (横須賀共済病院) 退会
KART 理事大内氏より、JART 福島第 1 原発への派遣への参加依頼を受理し NAS チームへメール配信
- 9/17 JART 第 21 回診療放射線技師総合学術大会 (青森) にて、大石理事が NAS チーム関連演題にて優秀賞を受賞
- 9/15 高橋地区委員担当理事より県技師会催事 (10/21 神奈川県医療専門職連合会公開セミナー、10/26・11/08 自然放射線測定実習) の連絡を受け、県技師会催事を HP へ掲載依頼
- 9/26 横須賀市医師会より防災訓練(11/12)開催案内を受理し、救急医療担当理事へメールにて連絡

- 9/28 服部会長より南部合同ゴルフコンペ開催案内の連絡を受け、HP へ掲載依頼
- 9/30 第 3 回三役会・第 3 回理事会開催案内をメール配信
理事会開催案内を HP へ掲載依頼
- 10/3 会員長谷繁氏 (衣笠 HP) のご尊父逝去の訃報連絡を受け、弔電を打電。理事役員・賛助会員宛てメール配信し HP へ掲載依頼
- 10/13 第 3 回三役会を衣笠病院 2 階講堂にて開催
神奈川県保健衛生表彰者 (知事表彰) に柳澤相談役決定の通知を横須賀市健康部健康総務課宛より受理し柳澤相談役へ伝達
- 10/27 第 3 回理事会を横須賀共済病院健診センター多目的ルームにて開催予定

会員数 147 名、賛助会員数 20 社 (H23.10.14 現在)

福利厚生報告

福重智也

7 月 9 日 (土)、第 108 回横須賀三浦放射線技師会研究会終了後、17 時 30 分から横須賀中央のモアーズ 9 階アロハテーブルにて三部合同納涼会を開催しました。



参加者は、会員 36 名、賛助会員 10 名、南部技師会 1 名の合計 47 名でした。

今回はビアガーデンで野外となりましたが、天候にも恵まれおいしいお酒を飲むことが出来ました。会場も広く動けるといってもいいかもしれません。中盤でのビンゴ大会では景品に液晶テレビ・iPod などの豪華景品を狙って大いに盛り上がりました。

今回、福利厚生として初めて納涼会に参加させていただき、緊張で足を引っ張らないようにと考えていましたが、お酒も入りなんとか努めることが出来ました。次回はもう少し動けるように頑張りたいと思いますので、多くのご参加をお待ちしております。

なお、福利厚生企画に何かご意見ご要望があれば当会のホームページまでお寄せ下さい。宜しくお願いします。

賛助会員のコーナー②

株式会社日立メディコ 森 大

大好きなラグビーシーズンがやってきました。現在 W.C が開催している事もあり、いつも以上に熱い気持ちで観戦しています。2019 年にはいよいよ日本で開催予定です。ラグビーファンが増える事を期待しています！

シーメンス・ジャパン株式会社 市橋 進

いつも大変お世話になり誠にありがとうございます。この度、新しく横須賀三浦地区を担当させていただきます市橋と申します。海風に乗りつつ皆様の下へ情報をお届け致します。今後とも、宜しくお願い致します。

学術案内

第109回横須賀三浦放射線技師会研究会のご案内

気温の変動が激しい日々が続いていますが皆様いかがお過ごしでしょうか。

去る7月9日(土)産業交流プラザ 第一研修室にて、第108回横須賀三浦放射線技師会研究会を開催いたしました。今回は横須賀共済の講堂がとれず、暑いなか汐入まで足を運んでいただくこととなりましたが、賛助会員含め43名と多くの方々にご参加いただきました。たくさんのご参加ありがとうございました。

早くも第109回研究会の開催時期となりましたので、下記の通りご案内いたします。今回の研究会のテーマは「これからのCT」です。多くの方にご参加していただければと思います。よろしくお願いいたします。

学術 壺川貴子(横須賀共済病院)

記

日時 2011年11月12日(土)

15:00~17:00

会場 横須賀共済病院 5F 講堂

演題

第1部 ~これからのCTについて~

1.『超高速スイッチングによるデュアルエネルギー原理から臨床まで』 GEヘルスケア・ジャパン CTセールス&マーケティング部 小池 泰寛氏

2.『シーメンスにおける最新技術と今後の展望』 シーメンスジャパン(株) イメージング&セラピー事業部CTビジネスマネージメント部 大久保 晃氏

3.『東芝CT最新技術と320列面検出器CTのご紹介』 東芝メディカルシステムズ 演者未定

4.『逐次近似画像再構成法“iDose4”による臨床応用』株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパンヘルスケア事業部CTモデリティスペシャリスト 水口 しのぶ氏

第2部 ~会員演題~

『当院における放射線治療の現状』

横須賀市民病院 放射線技術科 高野 雄介氏

福利厚生案内

ボーリング大会&忘年会

いよいよ今年もあと少しで、あの人気恒例行事のボーリング大会&忘年会在やってまいります！今年もいろいろと楽しい企画を考えておりますので、皆様のご参加を心よりお待ちしております！

ボーリング大会

日時：平成23年12月3日(土曜日) 15時集合 15時30分スタート

場所：ブラウンズウィックスポルト横須賀(横須賀ショッピングプラザ6階)

会費：1,000円

忘年会

日時：同日17時45分~

場所：北の味紀行と地酒 北海道(横須賀中央駅前 横須賀プライム6階)

会費：4,000円

お申込み

事務局 (ymart001@ymart.jp) または、下記福利厚生理事まで

締め切り：11月18日までにお願ひします。

※当日キャンセル、当日参加はお受けできませんのでご了承ください。



福利厚生連絡先

横浜南共済病院 小笠原(内642)

湘南病院 戸高

横須賀市立うわまち病院 中村

横須賀市立市民病院 福重

福利厚生 (fukuri001@ymart.jp)

賛助会員のコーナー③

コヴィディエン・ジャパン株式会社 石塚紗央里

横須賀三浦放射線科技師会の皆様

平素より造影剤オペチレイでは大変お世話なっております。コヴィディエンジャパンの石塚紗央里と申します。10月より横須賀地区を担当させて頂くことになりました。一日も早く皆様のお役に立てるよう頑張ります。何卒、宜しくお願い申し上げます。

コニカミノルタヘルスケア株式会社 田畑 英二

横須賀・三浦地区を担当させて頂き1年余りが経ちました。風景が大変良く、癒されながら日々営業活動をしております。今後も、病院様にもより良い御提案をしていきたいと思っておりますので、宜しくお願い申し上げます。

巨龍の背中

文責 会長 服部祐治
執筆協力 相談役 千葉 一

永年勤務した職場を3月末で離れ、思い描いていたライフスタイルを静かにスタートさせた私ですが、昨年より飲む機会が有る毎に何処かに行ってみたいねとの話が持ち上がり、新倉相談役企画により中国探訪の話が即決した。メンバーは当会相談役の加村、新倉、千葉の3名と会長の私と4名である。

さて、今から約千五百年前の唐の時代に、玄奘三蔵法師なる偉いお坊さんが、中国西安から天竺（現在のインド）に旅し、仏教の経典を持ち帰った事は周知のことですが、ウイキペディアによれば玄奘三蔵の取経の旅は西暦629年から645年に行われたと記されている。そして、この旅をモチーフに記したのはかの有名な西遊記であるが、この古事にならない中国4千年の歴史の一端を学び何かを持ち帰るため、加村玄奘三蔵を先頭に新倉沙悟浄、千葉孫悟空、服部猪八戒が脇を固め、横須賀から北京・西安4泊5日の中国へと旅立ったのである。

5月27日の早朝、横浜駅から乗込んだ成田エクスプレスで旅の無事を祈願し、まずは売店で購入したビールとお酒で乾杯。成田空港に到着し出国手続きを済ませ、空港の小さなレストランで再度乾杯。少しすると、すぐ後ろの席に5人組の若い女性、新倉沙悟浄が飲んでいる日本酒がおいしそうと注文。きっかけは日本酒、しばし歓談し名残惜しいながらも良い旅をと席を立った。

中国東方航空の機上で「どうか墜落しないように！」と祈りつつ10時55分無事離陸。機内サービスのビールやお昼の機内食をいただいたその後、少しの間眠ったのでしょうか・・・新倉沙悟浄が突然「私はビールも昼の機内食も食べていない」との事、三人は顔を見合わせ「間違いなく食べたし飲んだよ」と言ったが、本人はいや食べていないと納得していないようであった。（電車と空港レストランですでに日本酒5合以上は飲んでいた）

成田から上海で乗り継ぎ北京空港へ到着したが、さすがに北京空港は広く「大きな空港だね」と言ったら、旅を案内してくれるガイドのショウさんが「土地はあるが無駄な広さです」と一刀両断に切り捨てられた。（ガイドさんたちには広くて仕事の効率が悪いとの事）

賛助会員のコーナー④

(株)フィリップスエレクトロニクスジャパン 広富千津雄
ボンダイブルーのiMacから、自宅ではMacを使っています。Apple製品はデザインがシンプルで、直感的に操作でき、何よりもカッコいい！Philips製品に通じるところがありますね... きっと。

今回の旅で行動を共にするのは年配者多い総勢19名、マイクロバスに乗込んだ一行は、ガイドから旅の注意点など聞きながら、中国の大地へと力強く走り出した。

私たち4名は他の方々には奇妙に写ったらしく、機会を見ては職業や関係を聞いてくるのですが、あいまに情報を小出しにしながら最終日まで過ごした。

北京では西太后が晩年過ごした離宮や、明の十三陵、万里の長城など観光したが、明の十三陵の出口へ向かう雑木林では、帰る人々に“謝謝”（シェシェ）と鳥が鳴いて見送っており、中国では鳥もやはり中国語を使うのかと感心した。

万里の長城は霞に溶け込むように遙かかなたまで城壁が続き、汗をかきながら高い城壁を目ざした



ものの、帰り際に千葉孫悟空が「実は高所恐怖症なんだ」との事、何も無理をして登らなくても良かったのではないかな？（孫悟空にしては何とも情けない）

北京の代名詞ともいえる天安門広場の前を通る道路は、以前は多くの自転車通勤の映像が記憶にあります。成長著しい今の中国は毎日が車の大渋滞、日本のお盆や正月の連休に見られる渋滞と同じくらいに思える。故宮（紫禁城）では、入り口から出口まで疲れるくらい歩きその広さに驚いたが、西安出身のガイドのショウさんは、北京の紫禁城と西安を比較すると西安の城壁は約4倍位大きいと鼻高々に故郷自慢していた。



北京観光を終え西安へ向かう高速道路で不思議な出来事が起こった。私たちが乗ったバスが走る右側の高速道路の前方で、中央分離帯を越えて対抗する左の高速道路に歩いて向かう母親と子供二人が??エ・エ~~!!そして対抗する反対側の左の高速道路の脇に、車を止めて待っている男性が??

さすがおおらかな中国、高速道路でも人が優先??まだまだ古き良き慣習が残っているようである（日本では考えられない）

日本メジフィジックス株式会社 佐藤剛志

いつも大変お世話になっております。私事になりますが、今年6月に結婚しました。家庭を持つ身となりましたので、より一層頑張って仕事をしていきたいと思っております。今後とも宜しくお願いいたします。

西安では始皇帝陵の兵馬俑や、玄奘三蔵が持ち帰った経典や仏像などを保存する建物の大雁塔、楊貴妃で有名な華清池を観光したが、北京とは少し趣が違い、古都京都のような歴史と重厚さが感じられる場所である。夜には西安城内のライトアップされた城壁を見るためホテルからタクシーに乗ったが、西安のタクシーは急発進、急停車、スピードは出しウインカーも出さずに他の車の前に入るジグザグ走行で恐怖であった。タクシーの助手席側に乗りラジオを聴いていた新倉沙悟浄が突然、「服部、いつ中国語を覚えたんだ」??（中国では二度とタクシーに乗りたくない）



今、中国は成長期の真最中で、通った道々でかつての古い町並みは取り壊され、巨大な高層ビルが乱立している様子は、まるで巨大な龍が天を目指して昇っていくようであった。

日本と中国は政治的には良好とは言えず、共産圏でありまだ何か怖いというイメージはあるが、夜になると建築中のビルの暗がりの前や、高架道路建設中の下の広場に人々が集まり、ラジカセで音楽を鳴らしダンスを踊り憩いの場となっている。

北京で初めての地下鉄乗車体験では、切符を買うのに手間取ったが車中の人々は比較的静かで、日本のように車中で携帯電話の規制は無く、車中でも通話は行っていたが静かであった。しかし、駅構内の地下通路は物売りがいたり、歩行者同士の話が声高で壁に反響し、まるで中国語のシャワーがふりそいでいるようで中国語が耳についた。

帰国し、成田空港駅の待合室では日本語、英語、韓国語などのアナウンスが全部中国語に聞こえ、しばらくのあいだ耳から離れなかった。帰りは今回の旅行を振り返りJRのグリーン車で飲みながらゆっくり帰ろうということとなり、車内販売のおつまみを食べながら飲んでいると、女性CAの方が東京駅までの乗車ですがと、通るたびに声かけしていただきとっても親切にしてくれた。（かわいいCAだったので沢山買い込む）

車中ではお酒の酔いも手伝い、奇妙な言動と行動、「中国のビルは高い」が「ビルが高い」と聞こえ、そんな事はないと話が噛み合わなかった事、西安から上海への帰りの機上で、少しばかり酔っていたのか加村玄奘三蔵がトイレの後、ウロウロと自席を見つけれず、はるかに通り過ぎてやっと戻ってきた事、私猪八戒がトイレから戻って席に座ったが、隣の新倉沙悟浄のシートベルトの片方を自分にしていた事などなど話は尽きない。

よく歩き、よく食べ、よく飲んだ楽しい旅行であった。

幸い天候に恵まれ暑い中国を肌で感じた観光であったが、足が痛くなるくらい歩いたためか年配の方々は「もう少し歳をとったら無理ね」と口をそろえて話していた。

中国と言う巨龍の背中にほんの少し触れただけだが、すごい一言に尽き、大きくとてつもない巨龍が天を目指して駆け上り、発展して行くような息吹が感じられた。しかし、その姿はかつて日本でも経験したように、いつかは体力が尽き落下する大変な時を迎えないようにと祈るだけである。

西遊記よろしく巨龍の背中を旅し、歴史の一部を垣間見た、何とも摩訶不思議な四人連れの一話である。對於大家再見、謝謝。

賛助会員のコーナー⑤

GEヘルスケア・ジャパン(株) 西村 幸治

常日頃、先生方には大変お世話になり、感謝しております。また、昨年の賀詞交歓会においては、ご挨拶させて頂いた際に、皆様から「お帰り!!」と声を頂き、大変感謝・感激した次第です。ご存知の方もいらっしゃると思いますが、仕事以外においても、横須賀・三浦地区には、週末自転車でお邪魔しております。是非、お見かけの際には、ひと声お掛け下さい。（恐らく気づかないと思いますが（笑））

第一三共株式会社 広瀬 治

日頃はオムニパークをはじめ、弊社造影剤をご繁用いただいております。誠にありがとうございます。私はインターフェロンも担当しております。いろいろお役にたてるかもしれません。気軽にお声掛け下さい。

堀井薬品工業株式会社 和田雄一

弊社は消化管領域に特化したメーカーとして「胃腸の診断と治療を通じて奉仕する」をモットーに胃X線検査用の高濃度硫酸バリウム製剤（バリコンミール）、発泡顆粒（バロス発泡顆粒）を開発・商品化するとともに広く医療機関へお届けしております。医薬品および診断方法が日進月歩するなかで、弊社は今後も消化管領域を中心に情報提供等を通じて医療業界に貢献していきたいと思っております。今後とも宜しくお願い致します。

バイエル薬品株式会社 香山 雅彦

平素は横須賀三浦放射線技師会の先生方には大変お世話になります。日本シーリングとバイエル薬品が合併し、現在にいたっています。今後も先生方に造影剤のパイオニアメーカーとして各種画像診断の情報を提供させて頂く所存です。

新任理事紹介

横須賀市立市民病院の
加々美 充です。この度、学術
を担当する事になりました。
理事は初めての経験となりま
すので、至らぬ点もあるかと思
いますがよろしくお願いま
す。若い方から熟練者まで、皆
様の興味をもっていただける
テーマを企画出来たらと思
います。



学術大会で優秀賞

JART第27回診療放射線技師総合学術大会において、本会会員・横須賀共済病院の大石小太郎氏が、一般演題示説発表の部でその内容が高く評価され、優秀賞表彰されました。発表内容は、平成16年から活動を続けてきた、本会の誇る精鋭NASチームの活動報告と、NASチームが一昨年より提唱してきた、原子力災害時のスクリーニング技法「セグメント法」の有用性について検討したものでした。口述発表含め250演題ほどの中から3題が表彰された中の1題であり、非常に喜ばしきことです。



新入会員紹介

海上自衛隊横須賀衛生隊



☆初めまして、平成22年3月
から横須賀衛生隊で勤務してい
ます**大門真治**です。
業務は胸部撮影が主ですが、
いろいろ勉強していきたいので
よろしくお願います。

浦賀病院



☆昨年10月から浦賀病院で
働いている**原正樹**といいます。
埼玉から来たのですが病院に
違いはもちろんですが、地域性
の違いで入職して数カ月は戸
惑うことなどもありましたが、
だいぶ慣れてきたところです。
横須賀三浦技師会に4月より
入会させていただきました。よろしくお願
いいたします。

【テーマ】「原子力災害時サーバランスに於ける「セグメント法」の有用性」

横須賀三浦放射線技師会

NAS（原子力災害特別派遣）チーム

横須賀共済病院 大石小太郎 濱田順爾

相ヶ瀬あゆ子 沼田恭一

横須賀市立うわまち病院 児玉康彦

湘南病院 三嶋喜三夫

横須賀市健康づくり課 井上晴行

横須賀市地域医療推進課 宮村聖也

現在NASチーム代表・本会被ばく医療担当理事として活躍する大石氏は、「今回、NASチームを代表して発表してきました。このたびの東日本大震災における福島第1原発事故に対する災害派遣の場で我がNASチームのメンバー多数が活躍したという誇らしき事実が、全国レベルで周知されたと思えますし、同時に、我々のこれまでの活動が間違っていなかったことを実感しました。10月には関東甲信越学術大会で濱田副代表も、本演題の第2報を発表予定なので、今後ますますNASチームの活躍が目目されると思っております。」と語りました。

（記事 広報・濱田）

賛助会員のコーナー⑥

富士フィルムRIファーマ株式会社 平松 広

横須賀三浦地区に出戻ってまいりまして早2年半
となりました。この間、様々なアクシデント等があり、
会員の先生方に大変ご迷惑、ご心配をお掛けした
ことを心よりお詫びいたします。早く平穏な日が
やって来ます様に。

編集長のコーナーはお休みします。 編集長 安藤